

博物館探訪

あまはしゆき【亜麻播種機】



バイオリンの名で親しまれている散播機で、亜麻、麦類、牧草などの種子の散播に用いられた。弦は麻のロープで羽根車の軸に一巻してある。これをバイオリンの弓のように動かすと羽根車が回転し、上部から繰り出される種子が扇状に散布される。肩に紐をかけ、腰に抱いて作業するが1時間に1ヘクタールは播種できたという。

編集後記

■表紙の写真は、上浦幌小学校の運動会の騎馬戦です。大人が組んでくれた大きな馬にまたがって、とても楽しそうでした。

■万年花壇の花植えにはたくさんの方が集まってくれましたのでびっくりしました。どうもありがとうございました。これからも草取り等の作業がありますので、美しい景観を維持していくためにご協力をお願いします。(井)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)お気軽にご連絡下さい。